2025～2026

黎明季報

臨時特別号

We Serve

ライオンズクラブ　国際協会337－D地区鹿児島R－1Z

鹿児島黎明ライオンズクラブ

－－－－－クラブ会長スローガン－－－－－

楽しい奉仕

会長　L.假屋達郎

新ライオン　L.千原基彦誕生

11月6日　第891回例会にて

チャーターメンバーであった故L.千原弘のご子息千原基彦氏がL.瀬戸山がスポンサーになり正式にライオンとして誕生致しました。千原氏は数年来、大久保西郷生誕地の清掃にも欠かさず参加されており、皆、良く存じ上げていたので、正式に入会してもらい、クラブは喜びに包まれました。

会長挨拶の後、入会式が行われました。尾込L.の掲げるクラブ旗の後に新ライオン千原基彦氏、スポンサーの瀬戸山L.が入場しました。先ずスポンサーの瀬戸山L.が新ライオンを「皆様も良くご存知の通り、故L.千原弘のご子息で、今までも早朝清掃にご協力を頂き、非常に真面目な方と思っています。お父さん以上に鹿児島黎明LCの為に一生懸命汗を流して頂けると思っていますので、皆様是非ご指導の程お願いします」と紹介。次に新ライオンに誓いの言葉を述べた後、バッジの贈呈に移り、假屋会長からライオンズのバッジ、脇黒丸ガバナーからガバナーピンの贈呈があり、その後、新ライオン千原L.が「千原建設会社の千原と申します。以前、父がライオンズクラブに深く関わっており、私も以前より早朝清掃などに参加させて頂きました。皆様と一緒に活動出来る事を誇らしく思っております。これからも宜しくお願い致します。」と挨拶。最後に假屋会長が祝辞として「入会有り難うございます。私がライオンズクラブに入って間もない時に、急にお父上から『幹事をしなさい』といわれ、幹事の心得など色々丁寧に教えて頂きました。もし分からないことがあれば気軽にお尋ねください」と述べて、入会式は終了ました。

赤い羽根共同募金街頭活動に協力

11月1日（土）午後1時半より2時半迄、マルヤガーデンズ正面入口の交差点での赤い羽根街頭募金活動にボランティアとして黎明LCも11名のライオンと千原基彦氏の12名が参加致しました。

鹿児島市共同募金委員会からの依頼文書によると昨年度は約4800万円の募金が寄せられたとのことで、地域福祉活動の為に重要な民間資金を確保する目的で街頭募金を実施しており、各団体にボランティアとしての協力をお願いしており、今年度は10月より12月迄の9日、29箇所が予定されているそうです。

337D地区情報誌 ガバナーズレター 「ザ・ラタ」発行

第881回例会で配布されましたが、ガバナー挨拶、国際会長の挨拶などが掲載されています。裏表紙の写真は黎明LCの奉仕活動の一端を掲載してあります。お目通し下さい。

「OSEALフォーラム in 札幌」に参加して

ガバナー　L.脇黒丸一典

このたび「OSEALフォーラム in 札幌」に参加させて頂きました。東洋・東南アジア各地、そして全国から集まったライオンの皆さんの熱気に包まれ、10月の札幌とは思えないほど会場は熱く盛り上がっておりました。北の大地の爽やかな風よりも、皆さんの情熱の方がずっと熱かったように感じました。

フォーラムでは、幾つかのセミナーに分かれ、講演を通じて改めて「We Serve」の意味を深く考える機会を頂きました。どの講演にも“地域のために何ができるか”という真摯な思いが込められており、心が熱くなる場面が多々あり、特に、「これではいけない、今こそライオンズクラブの未来を築く時」という言葉が印象的で、奉仕活動の大切さ、そしてその為には“人の力”が欠かせないと痛感しました。やはり“楽しくなければやってられない”というのは本当ですね。また、フォーラムを通じて多くの方々との再会や新しい出会いもありました。千歳中央LCの池田さんとも久しぶりにお会いでき、本当に嬉しく思いました。さらに、日本全国のガバナーの皆さんとも再会し　少し太ったな」と声をかけられた際には、「ライオンズ活動で鍛えた奉仕の腹です」と笑い合いました。こうした何気ない交流こそ、ライオンズの魅力のひとつだと改めて感じます。今回の札幌での学びと出会いを、これからのクラブ活動にしっかりと活かしていきたいと思います。奉仕を通じて地域の笑顔を増やすこと、それが私たちの原点です。少しでもその輪を広げていけるよう、これからも「楽しく」「前向きに」活動してまいります。

最後になりましたが、この素晴らしいフォーラムを準備頂いた関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。多くの学びと感動、そして笑顔を頂いた素晴らしい大会でした。

イオンズ会員であれば、ぜひ一度はこのようなフォーラムに参加し、ライオンズの良さ・仲間の温かさ・奉仕の楽しさを実感して頂ければと思います。次回の開催地でも、また皆様と笑顔でお会いできる日を心より楽しみにしております。

左写真動画QR

福岡赤坂ライオンズクラブ結成45周年記念式典に参加経緯

L.瀬戸山正一

2012年にYCEの地区役員を受諾して、複合の会議に毎月出席致しました。当時は毎月当番県を決めて各県持ち回りで開催、開催県のガバナーにも懇親会には出席され、情報交換に役だっていました。

2013年の福岡での東洋東南アジアフォーラムでYCEセミナーを開催するために毎月福岡で準備を行い、フォーラムは6か国語の通訳を入れて開催し無事成功裏に終りました。その後も年に2回ほど懇親を深めており、今回の福岡赤坂LC45年記念式典は仲間のL辛島幸治が大会実行委員長を務めるとの事で10月22日、皆でお祝いに駆けつけました。

地区役員を務めると色んな人との出会いがあり、地域差も含めて参考になることがあります。皆様方も是非声が掛かりましたら地区役員を快く引き受けて頂くようにお願い申し上げます。

おはら祭り参加のご報告

L.脇黒丸一典

11月3日、鹿児島で盛大に開催された第74回「おはら祭」に、昨年から参加したライオンズクラブ337D地区の踊り連に黎明ライオンズクラブの広報を兼ねて参加致しました。他クラブのライオン、ご家族、ご友人、お子様方も多数ご参加され、総勢約50名の踊り連になり、おはら節やはんや節などに併せての笑顔あふれる踊りで楽しいひとときを過ごすことが出来ました。沿道からの声援や拍手に包まれ、地域の皆さまへ「ここにライオンズあり！」と大いにPR出来たのではないでしょうか。

今回、黎明ライオンズクラブから有馬Lに参加頂きました。人数こそ多くはありませでしたが、黎明LCののぼりを掲げ、誇らしくパレードに参加させて頂きました。

地域とのふれあいを通してライオンズの温かさとつながりを改めて広報できた一日となりました。来年はさらに多くの仲間と一緒に参加できることを楽しみにしています。

MBCテレビライブ録画より

【お断り：臨時号につき編集後記はお休みします　　PR情報委員　L.伊東祐久】